

出力フォーマット CSV 形式

《外貨預金(明細照会ファイル)》

項番	項目名	属性	項目内容
1	取引銀行コード	C(4)	「0005」
2	取引銀行名	G(14)	「三菱UFJ銀行」
3	支店コード	C(3)	照会口座の支店番号（店番下3桁）
4	支店名	G(30)	照会口座の支店名
5	通貨	C(3)	照会口座の通貨略名
6	預金科目	G(8)	照会口座の科目名
7	口座番号	C(7)	照会口座の口座番号（9999999）
8	口座名義	G(100)	照会口座の口座名義
9	照会期間（自）	H(10)	照会期間（自）(YYYY.MM.DD)
10	照会期間（至）	H(10)	照会期間（至）(YYYY.MM.DD)
11	データ取得日	L(16)	明細照会を操作した日時分 (YYYY.MM.DD (H)H:MM)
12	取引日	H(10)	取引日 (YYYY.MM.DD)
13	摘要	G(8)	摘要をセット
14	追加摘要	C/E(19)	カナ摘要、又は適用レート
15	支払金額	D(16)	支払金額 (ZZZZZZZZZZ9.99(9))
16	入金金額	D(16)	入金金額 (ZZZZZZZZZZ9.99(9))
17	残高	D(17)	取引後の残高 ((-)ZZZZZZZZZZ9.99(9))

注) 属性 C: 英数字 G: 全角 H: 年月日 L: 年月日時 D: 小数 E: 半角カナ

カッコ内はバイト数

半角文字は1文字あたり1バイト、漢字や全角文字は1文字あたり2バイトになります。

ただし、有効な文字の前後の空白部分や数字の前ゼロなどが削除されることにより、実際のバイト数が短くなる項目があります。

注) 各項目は、” ”（ダブルコーテーション）で挟まれます。

各項目は、,（カンマ）によって区切られます。

各明細は、改行コード（CR+LF）によって区切られます。

なお、これらは属性のバイト数に含まれません。

注) 月日について

月が1桁の場合、前ゼロが付きます。日も同様です。

例) 2008年1月2日の場合は、「2008.01.02」

注) 時間について

1桁の場合は、時は前ゼロが付きません。分のみ前ゼロが付きます。

例) 9時5分の場合は、「9.05」